

# 事業概要：まちなかに人を！店舗に客を！ DXによる人流誘導プロジェクト

申請者	宮崎県高鍋町				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	29,662千円 (10,072千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業
目的・効果	<p>中心市街地に日中の徒歩回遊を創出して経済性を向上させ、BtoC産業の活性化や新規立地による町民所得の向上を目指す。「経済的動機」と「社会的動機」を組み合わせ、車社会特有の心理的障壁（スティグマ）を解消して歩行空間を市街地へ転換するとともに、「夜の街」という既存のイメージを「昼も稼げる街」へと刷新（リ・ブランディング）する。</p> <p>また、人流データの可視化とリスケゼロの「事後投資型インセンティブ」の導入により、既存店の高付加価値化とスタートアップの新規立地を強力に促進し、投資と消費が循環する持続可能な地域経済を実現する。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>①【経済的動機】たかなベポイント アプリで徒歩回遊に対しポイントを付与。参加者数・居住地制限なし。リスケゼロの「事後投資型インセンティブ」と広域商圈を持つ業種をフックに民間の稼ぐ力を引き出し経済を循環させる。</p> <p>②【社会的動機】キッズ健幸アンバサダー 小学生に「市街地徒歩回遊で完成する宿題」を課し、多世代を街へ誘導。「夜の街」の固定観念を打破し、日中における市場性を回復させる。</p>					
	<p><b>【ソフト事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たかなベポイント事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・たかなベポイントシステム構築・運営（使用料）6,932千円</li> <li>・店舗配布用たかなベポイントポスター・のぼり（広報費） 220千円</li> </ul> </li> <li>・キッズ健幸アンバサダー事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①健康運動教室（謝礼・委託料）708千円</li> <li>②オリンピアン・パラリンピアン運動体験（謝礼）550千円</li> <li>①・②の運営：1,662千円（講師旅費含む）</li> </ul> </li> </ul>					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①15歳以上人口一人当たりの所得金額（不労所得を除く）（140千円増加）</p> <p>②空き店舗対策事業累積活用件数＋商業及びサービス業累計新規立地件数（9件）</p> <p>③中心市街地日中回遊ユーザー数（320人／日）</p> <p>④インセンティブの民間提供割合（60%）</p>				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	令和8年7月公開予定